※令和３年度以前入学生用

学校番号	３００２

令和５年度　農業科（ハイテク農芸科）

教科	農業	科目	農業機械	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「農業機械」（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

農業機械の安全な取扱いと、農業機械の維持・管理に必要な知識と技術を習得させ、機械の構造と作業上の特性を理解させるとともに、実際に機械を扱い機械に慣れましょう。その中で農業機械について、安全かつ効率的な利用を図る能力と態度を身につけましょう。

２　学習の到達目標

農業機械の安全な取扱い、機械の維持管理及び利用について学習させる。主としてトラクタ、作業機と原動機を扱い、それらの構造や役割など、農業機械の利用と今日的な課題などについて関心をもたせる。また、農業機械に対する作業上の特性と安全性について理解させ、農業機械を安全かつ効率的に利用する能力と態度を涵養する。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	農業機械における専門的な知識･技術を主体的に学ぼうとする関心・意欲がある。自ら学び、熱心に、そして安全に取り組む姿勢・態度がある。	農業機械操作などについて安全を第一に考えながらも機械の効率や特性を総合的に考え判断できる力を養う。そして、自らの考えや判断について正確に記録し､資料等をもとに正しく表現できる。	実践的な学習活動を通して、農業機械の作業上の特性と安全性について理解させ、機械を効率的に利用できる。 機械を安全に扱うことができる。	農業機械に関する基本的な特性を理解し、機械の特性に関する基礎的な知識を身につけ、農業機械の安全性と農業機械の効率的な利用の必要性を理解する。
評価方法	学習状況の観察 ノート レポート 機械操作	学習状況の観察 ノート レポート 定期考査 機械操作	学習状況の観察 機械操作	学習状況の観察 ノート レポート 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
年間	1、作業機の構造造と基本的な操作方法	作業機械の基本的な構造と作動原理について理解し、安全で基本的な操作方法や管理作業に適した作業機を扱える。	○	○	○	○	a: 農業機械における専門的な知識・技術を主体的に学ぼうとする関心・意欲がある。 自ら学び、熱心に、そして安全に取り組む姿勢・態度がある。 b: 主体的に機械操作などについて自発的に学ぶ。そして、他者と協力しながらも技術操作、安全操作について学ぶことができる。 c: 実践的な学習活動を通して、農業機械の作業上の特性と安全性について理解させ、機械を効率的に利用できる。 機械を安全に取り扱うことができる。 d: 農業機械に関する安全で基本的な特性を理解し、機械の特性に関する基礎的な知識を身につけ、農業機械の安全性と農業機械の効率的使用の必要性を理解する。	学習状況の観察 講義ノート 実習レポート 機械操作 定期考査
	2、農業機械での圃場作業について	農業機械の操作に関する知識、安全な操作を理解し実際に農場で農業機械を使用し農作業を行い、農業機械の操作技術を養う。	○	○	○	○		
	3、工具、機械整備について	機械整備に必要な機械整備、各種工具類の安全で基本的な知識や技術について理解し、正しい使用方法を身につける。	○	○	○	○		
	4、農業機械と安全について	農業機械による事故と健康障害についての知識と理解を得る。	○		○			
	5、農業経営・マネジメントについて	農作業の機械化や機械の効率化による作業時間の短縮と機械の役割について理解させる。	○		○			

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。